



2016年の見どころ

3月9日の「部分日食」と5月の「火星接近」、8月の「ペルセウス座流星群」、11月の「スーパームーン」がおすすめです。

3月9日(水) 部分日食



焼津・静岡付近では太陽の面積の15%ぐらいが欠けるよ。太陽を見るときは、ぜったいに直接見ないでね。「日食メガネ」を使って、大人の人と一緒に安全に観察しよう!

焼津・静岡
太陽が最も欠ける時
(食の最大)の形と時刻
午前11時4分

欠け始め10時8分 / 食の最大11時4分 / 欠け終わり12時1分

太陽を見るとき使ってはいけない道具・方法



肉眼 サングラス 黒い下敷き ガラスにスス 感光したフィルム

日本では4年ぶりの日食で、東南アジアから太平洋の一部では太陽が全部欠ける皆既日食になります。次回、日本で日食が見られるのは2019年1月6日の部分日食です。

5月31日(火) 火星接近

2年2カ月ごと起きる地球と火星の接近が5月31日に起こります。見ごろは5月末から8月にかけてです。8月24日(水)にはさそり座のアンタレスと大接近します。



2003年8月3日撮影



8月24日(水)午後8時ごろ
火星・土星・アンタレス
が南の空で並ぶ

南

星図は全てステラナビゲーターで作成。
写真は全てディスカバリーパーク焼津撮影。



2016年も いっぱい星を見て楽しもうね!

金星 (1月~5月 / 日の出前、東の空) (9月~12月 / 日没後、西の空)

2016年は、9月下旬から、夕焼けの西空に一番星として輝くようになります。



11月2日、日没後、金星と土星と月が並ぶ

木星の見ごろ (3月~7月)

2016年は、「しし座」にあり、春から初夏の時期が見ごろです。



2015年3月22日撮影

土星の見ごろ (6月~8月)

2016年は「さそり座」にあり、昨年より環の傾きが大きくなります。



2015年6月25日撮影

11月14日(月) スーパームーン

一年の中で地球との距離が近く大きく見える満月を「スーパームーン」と言います。2016年のスーパームーンはとても大きく、ここまで大きく見えるのは68年ぶり。次回は18年後になります。



2012年5月6日のスーパームーン

2016年の流星群

2016年はペルセウス座流星群が好条件です。ピークの予報は8月12日午後9時ごろです。

